

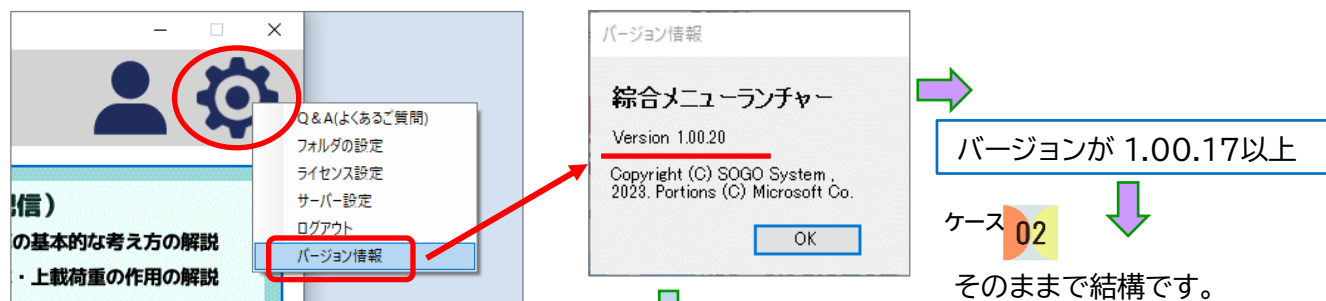
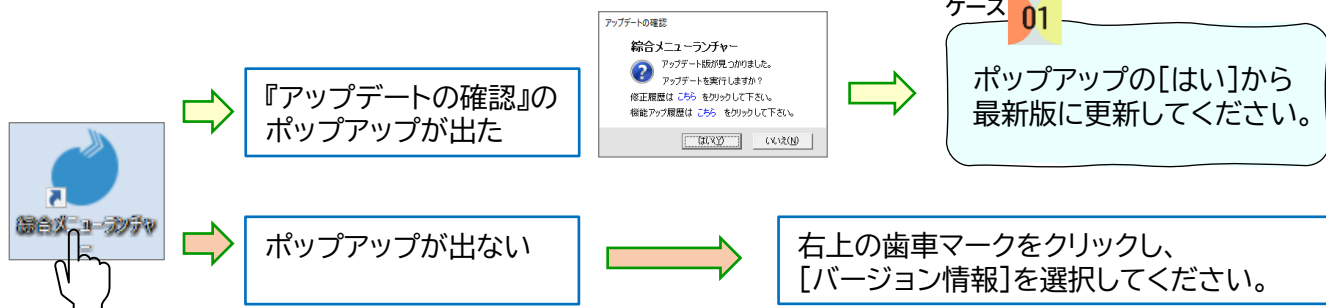
土木積算システム SUPER ESCON Plus 2023年度版をリリースいたしました。
本書では2023年度版をお使いいただくための手順をご説明いたします。

※弊社製品をお使いではないPCに新規にエスコン2023年度版をインストールする場合は、
アクティベーションウィザード、CodeMeter Runtime Kit のインストールも必要です。
マイページ内の（エスコンシリーズ・土木積算システム）製品導入ガイド(PDF) も合わせてご覧ください。

- 目次
- 01 事前準備
 - 02 土木積算システム SUPER ESCON Plus 2023インストール
 - 03 データベースの設定
 - 04 オプションインストール
 - 05 よくあるご質問

01 事前準備 総合メニューランチャーを最新版に更新

デスクトップ上の[総合メニューランチャー]をクリックして開く。



バージョンが 1.00.16以下(古い)

今後アップデート確認の
ポップアップが出た場合は、
更新をしてください。

ケース 03
最新バージョンをダウンロードして
インストールしてください。

マイページ ⇒ WEBライセンス (エスコン) ⇒

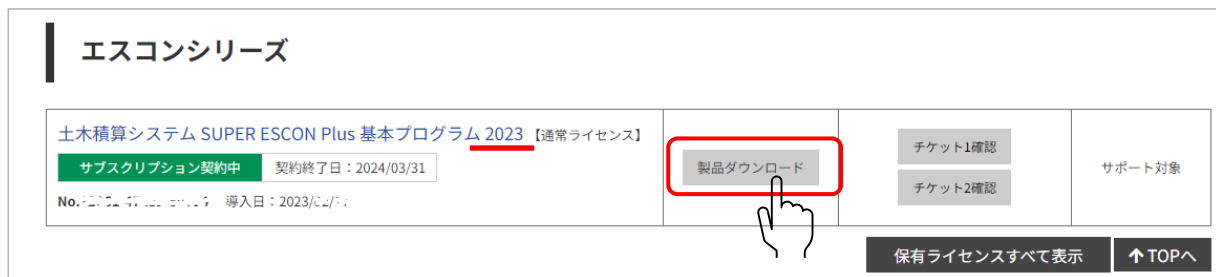
WEBライセンス一覧	
プログラムご利用手順について	(エスコンシリーズ・土木積算システム) 製品導入ガイド(PDF)
	(エスコンシリーズ・測量設計等委託業務積算システム) 製品導入ガイド(PDF)
インストール手順書	(エスコンシリーズ・土木積算システム) 2023年度版インストール手順
	(エスコンシリーズ・測量設計等委託業務積算システム) 2023年度版インストール手順
所有している製品を一覧表でみる	(エスコンシリーズ) WEBライセンス一覧
共通ツールのダウンロード	総合メニューランチャー(Ver.1.00.20)
	CodeMeter Runtime Kit(Ver.7.21a)

02 土木積算システム SUPER ESCON Plus 2023インストール

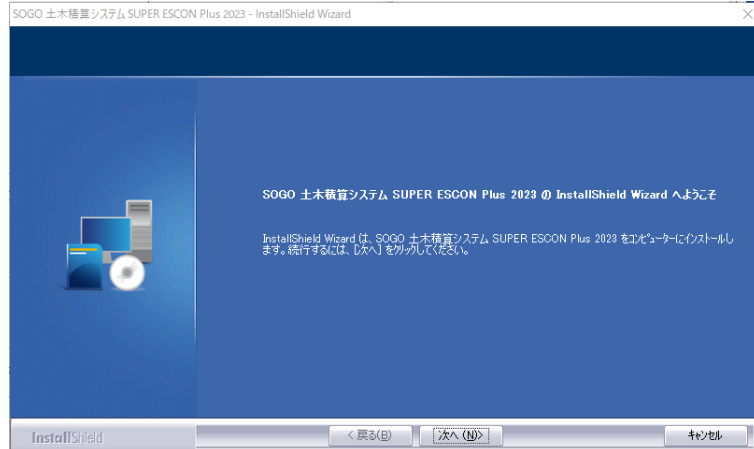
総合システムHPのマイページにログインし、**[WEBライセンス(エスコン)]**を選択してください。



下に少しスクロールすると基本プログラム2023 の製品ダウンロード画面があります。
[製品ダウンロード] をクリックしてください。



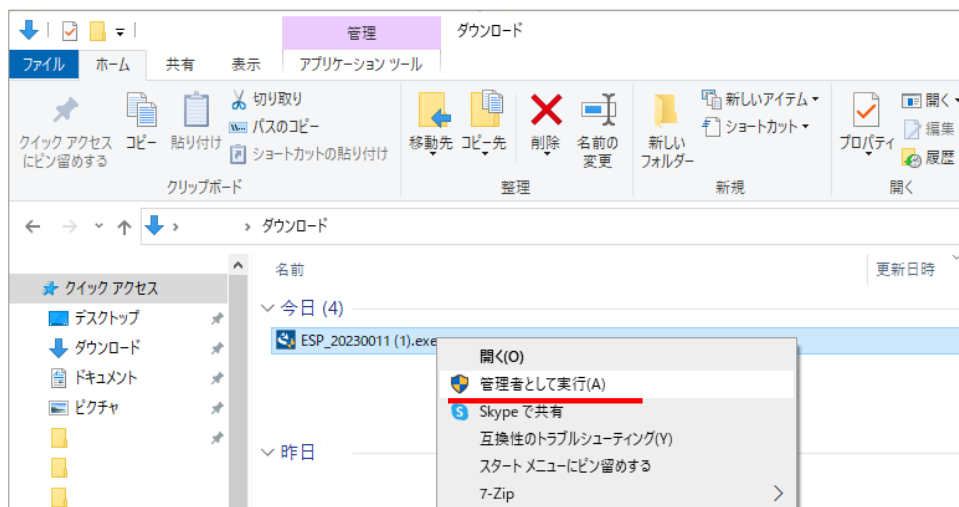
ダウンロードしたファイルを開くとインストールが開始されます。
画面の指示にしたがい作業を進めてください。



ライセンス認証画面では通常「する」のままでお進みください。



※インストール途中エラーメッセージを表示しインストールが正しく行われない場合や対象のプログラムがインストールされない場合はダウンロードファイルを右クリックメニューから[管理者として実行(A)]で実行してください。



03 データベースの設定

※単価契約ありのお客様のみ

ご注意!

昨年の作業とちがうところ



昨年2021→2022の切替え時にはお客様ご自身で旧年版のデータベースを新年版にコンバート（移行）作業をしていただきました。



← トラックマーク

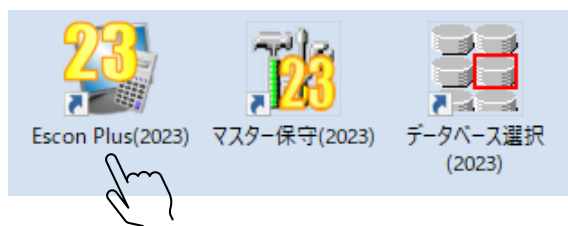
今年度は2023年度版でそのままご利用できるデータベースをダウンロードしてください。



← **トラックマーク廃止**

積算システムを起動します。

デスクトップ上にアイコンが3つ作成されています。
[Escon Plus(2023)] をクリックして起動を確認してください。



※インストール直後にアイコンが正しく表示されない場合がございますが、次回PC起動時には正常に表示されるようになります。



単価データインストール画面が開きます。
[追加] ボタンを押し、[OK] を押ししてください。

インストールが終了

単価データのインストール

インストール可能な単価データが見つかりました。

DB切替	マスクDB	都道府県	都市名
使用中	ESCON20230rgDb.db3 2023オリジナル	資材 労務	適用年月

インストールする単価データの右側にある[インストール]をクリックして下さい。

公開日	都道府県	都市名	手引き	インストール
単価データ名	資材 労務	適用年月		
2023年06月12日	大阪府	大阪市	表示	追加
2304(大阪市単価)マスクDBファイル	2023年03月	2023年04月		

単価データインストールの確認

マスタDBファイル

[2304(大阪市単価)マスクDBファイル]をインストールしようとしています。続行しますか?

OK キャンセル

スキップ

※ご契約の都市により、表示は異なります。

単価データのインストール

インストール可能な単価データが見つかりました。

DB切替	マスクDB	都道府県	都市名
使用中	ESCON20230rgDb.db3	資材 労務	適用年月
2304(大阪単価)ESCON2023.db3	大阪府	大阪市	
2304(大阪単価)ESCON2023	2023年03月	2023年04月	

自動でインストールしたDBが選択された状態になっています。

インストールする単価データの右側にある[インストール]をクリックして下さい。

公開日	都道府県	都市名	手引き	インストール
単価データ名	資材 労務	適用年月		
				スキップ

スキップ

下の[スキップ] を押ししてください。

※単価更新ファイルは別途「単価更新手順書」を参照のうえ更新してください。

04 オプションインストール

続けて下の画面が開きます。ご契約いただいているオプションを一括でインストールします。

オプション製品アップデートおよびインストール

基準名	公開日	最新年度	使用年度	手引き	状態	対象
土木積算システム SUPER ESCON Plus 基本プログラム 2023	2023年07月31日	2023	2023		最新版です	
土木積算システム SUPER ESCON Plus 森林整備基準歩掛データ 2023	2023年07月31日	2022	2022		2023年度版のリリースをお待ち下さい	
土木積算システム SUPER ESCON Plus 上水道基準歩掛データ 2023	2023年07月31日	2022			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus 下水道基準歩掛データ 2023	2023年07月31日	2022			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus 土地改良基準歩掛データ 2023	2023年07月31日	2022	2022		2023年度版のリリースをお待ち下さい	
土木積算システム SUPER ESCON Plus 公園・造園基準歩掛データ 2023	2023年07月31日	2023			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus EXCEL計算式出力プログラム	2023年07月31日	2023			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus 基礎設備補修(補強)データ 2023	2023年07月31日	2023			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus 橋梁撤去データ 2023	2023年07月31日	2023			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>
土木積算システム SUPER ESCON Plus 作業日数計算(簡易工程表プログラム)	2023年07月31日	2023			インストールします	<input checked="" type="checkbox"/>

インストール

※ご契約状況により表示は異なります。スキップ

チェックを付け外して指定のものだけインストールすることはできません。その場合はスキップしてマイページから手動でダウンロード、インストールしてください。

複数都市
DB

複数都市の単価をご契約いただいているお客様は、各都市のDBごとにオプションインストールが必要です。データベース選択で都市を切替えてオプションインストールを行ってください。

例:



オプション



オプション



オプション

ここまでで、エスコン2023のインストール、単価データベースの設定は終了です。

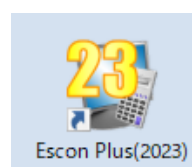
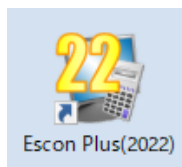
05 よくあるご質問 - 1



旧版の2022年版もまだ使いたいんだけど、ライセンス認証できる数はどうなりますか？

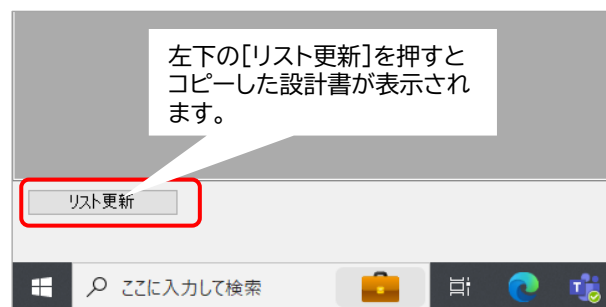
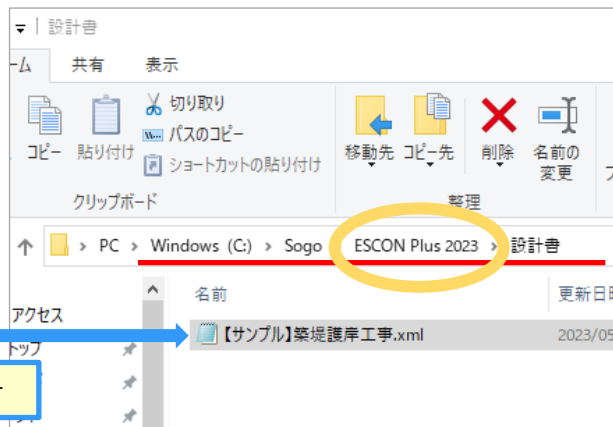
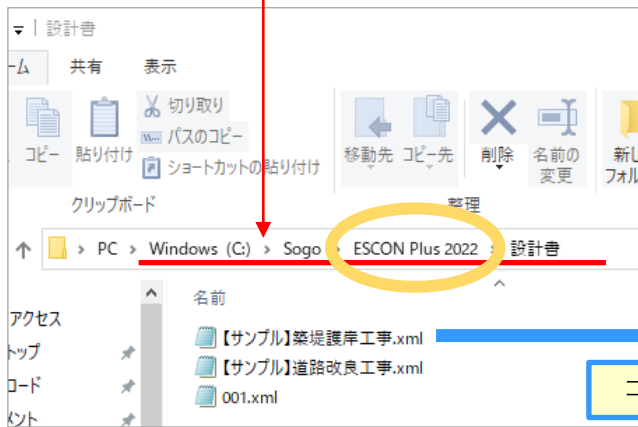
1ライセンスご契約のお客様の場合(2チケット)

2022年版と2023年度版それぞれに2チケットがありますので、最大2022版2台、2023年度版2台の同時起動が可能です。



旧版の2022年版で作成している設計書を、2023年度版で続けて作業したい。どうしたら？

設計書フォルダに2022年度版の設計書が保存されています。必要なファイルをSogoフォルダ内のESCON Plus 2023の設計書フォルダ内にコピーしてください。

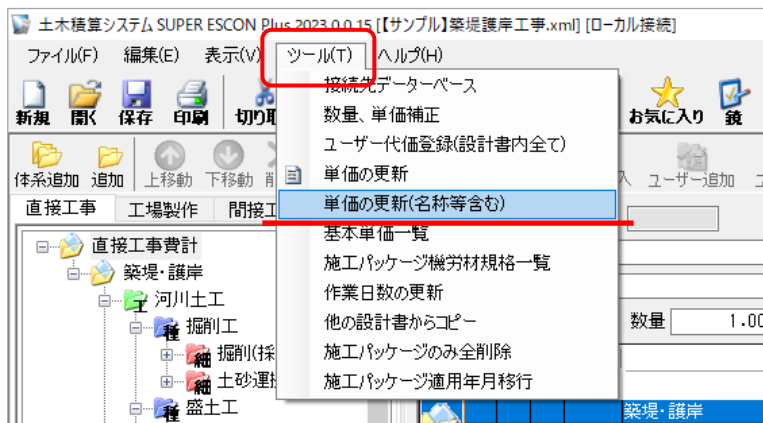


よくあるご質問 - 2



設計書のコピーはできたけれど、古い設計書だから単価が違います。最新単価にしたいのですが、できますか？

[ツール]から[単価の更新(名称等含む)]を選択してください。



新しい2023年度版が出たから、2022年度版は消してしまってもいいの？ どうやって消せるの？

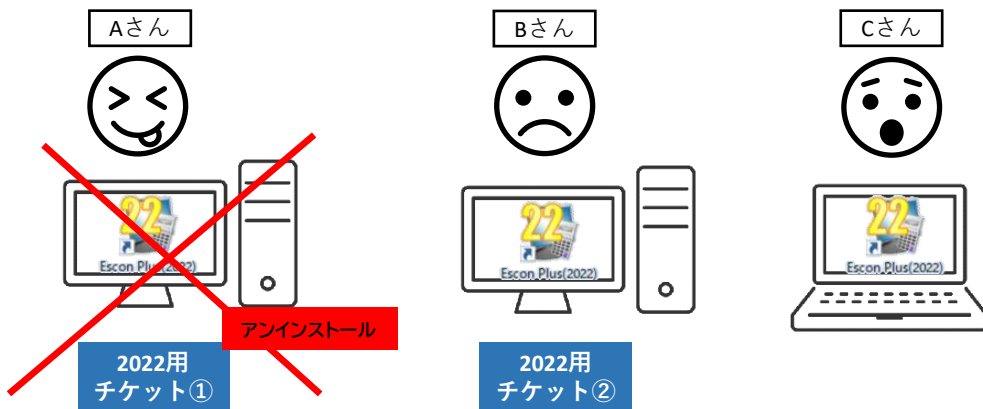
2022年度版をまったく使用しないということであれば、アンインストールしていただいても結構です。設計書が必要になる可能性があれば、5ページを参照いただき設計書フォルダのバックアップをおすすめします。
マイページから2022年度版を再インストールすることはできなくなります。ご了承ください。

アンインストール
方法



※下記の場合はご注意ください。

- ①複数名でエスコンを使用。 ②個別のPCで認証、ライセンス解除を行っている。



Aさんが2022年度版の認証を解除しないまま(認証を取ったまま)エスコン2022をアンインストールしてしまうと、2022年度版の認証解除ができなくなります。今後2022年度版の同時起動台数は1台のみとなります。

よくあるご質問 - 3



サーバー機でのライセンス一括認証をしています。2023年度版インストール後はどうなりますか？なにか作業が必要でしょうか。

※2022年版で設定済みのお客様の場合です。新規に設定をする場合はサポートセンターまでお問い合わせください。



(2ライセンス認証済み)になったのを確認。

2022年度版で設定した時と同様に2023年版の
[ライセンス認証]ボタンを2回押す。(親機) (2ライセンス分の認証の場合)
2022年度版は設定を変える必要はございません。



データベースをネットワーク上で共同で使っています。
2023年版で同じように運用するには、具体的にどのような作業が必要ですか？

管理者の方は手順書通りにオプションインストールまで行って、共有するデータベースを社内ネットワークの決められた場所に配置してください。

管理者以外の方は、03の手順のみ省略することができます。単価データのインストール画面はスキップした場合でも、04のオプションインストールは必ず行ってください。

マスター保守(2023)からデータベースの読込先を設定してください。



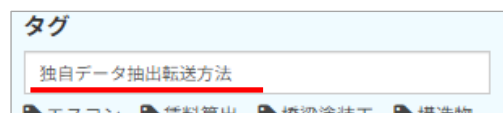
わたしの会社では、2022年度版で独自単価を多数登録していました。
2023年版ではデータベースが新しくなりましたが、また1つ1つ登録し直しでしょうか。

独自登録単価(代価)を一括で移す方法がございます。

総合システムHPのQ&Aに掲載しております。

タグ欄 に【独自データ抽出転送方法】と入力して絞り込みしてください。

(タグ以外は入力せずに[絞り込む]を押してください)



おわり

